



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月30日

上場会社名 日本精化株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4362 URL <https://www.nipponseika.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 浩史  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 大倉 善弘 TEL 06-6231-4781  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	24,302	△12.5	2,963	△28.0	3,246	△26.4	2,298	△27.1
2023年3月期第3四半期	27,762	12.0	4,117	9.6	4,413	10.9	3,152	17.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,800百万円 (△15.0%) 2023年3月期第3四半期 3,294百万円 (29.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	100.79	—
2023年3月期第3四半期	133.69	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	57,261	46,946	80.4
2023年3月期	56,672	46,101	79.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 46,049百万円 2023年3月期 45,266百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	28.00	—	29.00	57.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	△3.6	4,400	△13.0	4,700	△12.8	3,250	△20.3	142.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	25,372,447株	2023年3月期	25,372,447株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,736,309株	2023年3月期	2,563,350株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	22,799,429株	2023年3月期3Q	23,578,535株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内需に弱さがみられるものの、インバウンド需要は新型コロナ感染拡大前の水準に戻るなど、全体では緩やかな景気回復が続いております。一方、海外経済は、ウクライナ・中東情勢の長期化による世界的な資源・エネルギー価格の高騰、米国経済にも減速の動きが見え始めており、引き続き欧州経済の低迷、不動産バブル崩壊による中国経済の停滞など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような事業環境のなかで、当社グループは経営基盤の更なる強化に取り組むとともに、収益拡大への貢献が期待できる品目への選択と集中を推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は243億2百万円（前年同四半期比12.5%減）となりました。利益面は営業利益29億6千3百万円（同28.0%減）、経常利益32億4千6百万円（同26.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は22億9千8百万円（同27.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

## ① 機能性製品

当セグメントにおきましては、売上高は187億6千8百万円（前年同四半期比12.4%減）となりました。セグメント利益（営業利益）は25億2千3百万円（同25.6%減）となりました。

（参考）

（単位：百万円）	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	対前年差額	前年度比 増減率
ビューティケア	5,559	5,874	315	5.7%
ヘルスケア	4,077	3,763	△ 313	△ 7.7%
ファインケミカル	5,386	3,665	△ 1,721	△ 32.0%
トレーディング	6,406	5,464	△ 942	△ 14.7%
売上高 合計	21,429	18,768	△ 2,661	△ 12.4%
ビューティケア	1,584	1,671	86	5.5%
ヘルスケア	613	101	△ 511	△ 83.4%
ファインケミカル	975	509	△ 466	△ 47.8%
トレーディング	216	241	24	11.3%
営業利益 合計	3,390	2,523	△ 866	△ 25.6%

（ビューティケア）

海外景気の減速を背景に、海外向けの化粧品用ウールグリース誘導体の販売は減少致しましたが、海外向け化粧品用機能性油剤はサステナブルな顧客ニーズに対応した拡販活動により販売が増加致しました。また、国内向け化粧品用リン脂質素材についても拡販が順調に進捗し販売が増加致しました。

（ヘルスケア）

医薬品用リン脂質の新プラントにおける商業生産開始に向けたテスト生産を計画通り実施した影響により、医薬品用リン脂質の販売が減少致しました。また、医薬品用リン脂質プラント立ち上げに伴う減価償却費が増加致しました。

（ファインケミカル）

海外景気の減速を背景に、脂肪酸アמיד、酸クロライド、工業用ウールグリース誘導体の販売が減少致しました。

## ② 環境衛生製品

当セグメントにおきましては、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけ変更以降、感染症対策製品への需要が落ち着いたことに加えて、市場における在庫調整の影響を受けて手指消毒剤の販売が減少致しました。この結果、売上高は53億4千4百万円（前年同四半期比12.2%減）、セグメント利益（営業利益）は3億5千8百万円（同40.0%減）となりました。

## ③ その他

その他の事業の売上高は1億9千万円（前年同四半期比21.6%減）、セグメント利益（営業利益）は8千1百万円（同37.1%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比5億8千8百万円増加し、

572億6千1百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加などにより流動資産が4億1千7百万円増加し、機械装置及び運搬具の増加などにより固定資産が1億7千万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債は、前期比2億5千6百万円減少し、103億1千5百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少などにより流動負債が5千8百万円減少し、繰延税金負債の減少などにより固定負債が1億9千7百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前期比8億4千5百万円増加し、469億4千6百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益22億9千8百万円を計上した一方自己株式5億1千万円の増加及び配当金の支払い14億6千万円などにより株主資本が3億7千5百万円増加し、その他有価証券評価差額金の増加などによりその他の包括利益累計額が4億7百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年10月30日公表の通期業績予想に修正はありません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,937,431	10,183,609
受取手形及び売掛金	8,855,955	8,575,595
商品及び製品	4,001,642	5,069,943
仕掛品	2,290,016	2,003,743
原材料及び貯蔵品	4,718,263	3,902,636
その他	788,202	273,601
貸倒引当金	△695	△640
流動資産合計	29,590,815	30,008,490
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,737,425	6,519,881
機械装置及び運搬具(純額)	1,285,637	2,727,050
土地	3,719,989	3,719,989
建設仮勘定	1,794,239	189,415
その他(純額)	690,084	732,801
有形固定資産合計	14,227,376	13,889,139
無形固定資産		
投資その他の資産	521,691	773,112
投資有価証券	12,017,715	12,223,043
退職給付に係る資産	67,408	77,121
その他	247,729	290,504
投資その他の資産合計	12,332,853	12,590,668
固定資産合計	27,081,921	27,252,920
資産合計	56,672,737	57,261,410

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,256,778	3,935,381
未払金	839,820	608,864
未払法人税等	607,013	652,282
賞与引当金	717,500	411,484
役員賞与引当金	79,752	29,846
環境対策引当金	—	426,000
設備関係未払金	459,535	334,735
その他	655,448	1,158,718
流動負債合計	7,615,849	7,557,313
固定負債		
繰延税金負債	2,655,149	2,480,983
退職給付に係る負債	144,956	133,903
長期末払金	15,600	19,659
長期預り保証金	102,890	90,782
資産除去債務	9,430	9,430
その他	27,652	23,044
固定負債合計	2,955,679	2,757,803
負債合計	10,571,528	10,315,116
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,821,920	6,870,796
利益剰余金	28,513,077	29,350,263
自己株式	△3,171,070	△3,681,760
株主資本合計	38,097,149	38,472,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,469,379	6,805,546
繰延ヘッジ損益	3,275	△14,782
為替換算調整勘定	697,997	786,803
退職給付に係る調整累計額	△1,156	△1,004
その他の包括利益累計額合計	7,169,496	7,576,562
非支配株主持分	834,562	897,209
純資産合計	46,101,208	46,946,293
負債純資産合計	56,672,737	57,261,410

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	27,762,076	24,302,907
売上原価	19,301,855	17,075,363
売上総利益	8,460,220	7,227,543
販売費及び一般管理費	4,342,573	4,263,918
営業利益	4,117,647	2,963,625
営業外収益		
受取利息	32,041	28,940
受取配当金	247,871	260,966
雑収入	32,316	34,294
営業外収益合計	312,229	324,201
営業外費用		
支払利息	836	896
為替差損	10,318	8,599
減価償却費	—	29,534
雑損失	5,583	2,369
営業外費用合計	16,737	41,399
経常利益	4,413,139	3,246,427
特別利益		
固定資産売却益	80,207	1,341
投資有価証券売却益	150,600	528,244
特別利益合計	230,807	529,586
特別損失		
固定資産売却損	—	9
固定資産除却損	12,809	9,028
投資有価証券売却損	16,889	—
投資有価証券評価損	—	51,101
環境対策引当金繰入額	—	426,000
特別損失合計	29,699	486,139
税金等調整前四半期純利益	4,614,247	3,289,873
法人税、住民税及び事業税	1,163,818	1,248,686
法人税等調整額	234,305	△326,371
法人税等合計	1,398,124	922,315
四半期純利益	3,216,123	2,367,557
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,152,380	2,298,100
非支配株主に帰属する四半期純利益	63,743	69,457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	144,256	336,167
繰延ヘッジ損益	△49,002	△20,060
為替換算調整勘定	△16,319	116,798
退職給付に係る調整額	△807	151
その他の包括利益合計	78,126	433,056
四半期包括利益	3,294,250	2,800,614
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,239,210	2,705,166
非支配株主に係る四半期包括利益	55,039	95,448



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	機能性製品	環境衛生 製品	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	21,429,999	6,089,648	27,519,648	—	27,519,648	—	27,519,648
その他の収益	—	—	—	242,428	242,428	—	242,428
外部顧客への売上高	21,429,999	6,089,648	27,519,648	242,428	27,762,076	—	27,762,076
セグメント間の内部 売上高又は振替高	228,109	23,804	251,913	23,663	275,576	△275,576	—
計	21,658,109	6,113,452	27,771,562	266,091	28,037,653	△275,576	27,762,076
セグメント利益	3,390,060	598,072	3,988,132	129,515	4,117,647	—	4,117,647

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	機能性製品	環境衛生 製品	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	18,768,182	5,344,636	24,112,818	—	24,112,818	—	24,112,818
その他の収益	—	—	—	190,088	190,088	—	190,088
外部顧客への売上高	18,768,182	5,344,636	24,112,818	190,088	24,302,907	—	24,302,907
セグメント間の内部 売上高又は振替高	152,666	22,265	174,931	98,556	273,488	△273,488	—
計	18,920,848	5,366,901	24,287,749	288,645	24,576,395	△273,488	24,302,907
セグメント利益	2,523,423	358,693	2,882,117	81,508	2,963,625	—	2,963,625

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、事業分野に基づきセグメントを再編しております。

従来の「工業用製品」は「機能性製品」セグメントと名称変更し、「家庭用製品」のうち当社家庭用製品と「その他」のうち薬理・安全性試験の受託事業を編入しております。従来の「家庭用製品」セグメントは「環境衛生製品」と名称変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。